

TOFCO

Flow Checker FC-S42W Series

フローチェッカー取扱説明書

注意

ご使用前に必ずこの取扱説明書をご覧の上、正しい使用方法でご愛用ください。
ご不明な点がございましたら、ご連絡ください。適切なアドバイスをさせていただきます。
お読みになった後は、必ずいつでも見られるところに保管してください。



231-R01

東フロコーポレーション株式会社

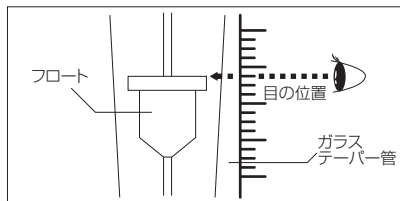
東京営業所 〒191-0041 東京都日野市南平4-3-17 Tel.042-592-6111 Fax.042-592-6112
大阪営業所 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-20-14 東口ステーションビル915号室 Tel.06-4809-0411 Fax.06-4809-0412
福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前5-8-5 K-2ビル2F Tel.092-482-2101 Fax.092-482-2102
仙台営業所 〒981-3132 仙台市泉区将監1-8-6 泉観光ビル102号 Tel.022-218-2451 Fax.022-218-2452
Overseas Dept. 3-17 Minamidaira, 4-chome Hino city, Tokyo 191-0041 Tel.042-592-6111 Fax.042-592-6112

URL <http://www.tofco.jp> E-mail: sales@tofco.jp

140509YH

流量の読み方

フロートのエッジと目盛線が水平になるように、目の位置を合わせ読んでください。



点検・清掃

1. テーパー管および可動部が汚れてきた場合は、必要に応じてクリーニングを行ってください。
2. テーパー管はガラス管のため、衝撃には十分注意してください。
3. 冬季に使用しないときには、水を抜いてください。

※フローチェッカー本体を貴社にて分解した場合は、保証いたしかねます。

注意

1. 配管時は、必ずフィッティングの六角部にスパナ掛けを行って締めこんでください。
2. 配管はたわまないように支持し、配管に生ずる応力がガラスチューブに伝わらないように確実に固定してください。

保証期間と保証範囲

納入品の保証期間はお客様の指定場所(国内)に納入後1年間といたします。上記保証期間中に納入者側の責による故障が生じた場合は無償にて修理、または代替品をお出し致します。

下記に該当する場合は保証の対象外といたします。

- ① 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
- ② 故障の原因が納入品以外の事由による場合
- ③ 納入者以外の改造、分解、修理による場合。
- ④ 製品本来の使い方以外の使用による場合。
- ⑤ 天災、災害などで納入者側の責にあらざる場合。

尚、ここで言う保証は、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただけます。

その他

1. 納入品の価格には技術者派遣などのサービス費用は含んでおりません。

下記の場合は別個に費用を申し受けます。

- ① 取り付け調整指導及び試運転立会い
- ② 調整及び修理
- ③ 技術指導及び技術教育

2. 本製品は改良、改善のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しく、かつ効果的にご使用いただき、ご使用になるご担当者や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するためのもので、内容をよく理解しながらお読みください。

- 警告 この表示を無視して誤った取り扱いをされると、機器が損傷したり、重大なケガや死亡につながる可能性があることを意味します。
- 注意 この表示を無視して誤った取り扱いをされると、機器が損傷したり、軽度、又は中程度のケガにつながる可能性があることを意味します。

仕様

流量精度	FS±5%
使用最高圧力	0.8MPa(G)
使用流体温度	Max 80℃
使用環境温度	0 ~ 60℃ (結露なきこと)

※ 対象測定流体は、WATERです。

流量表

規格	流量レンジ	接続口径
	L/min	
42	0.3 ~ 3	Rc 1/2
	0.4 ~ 5	
	1 ~ 10	
	1 ~ 15	
	2 ~ 20	
	3 ~ 30	

※ ㊦マークは、即納品です。(ただし口径Rc1/2のみ対応いたします。)

※ 流量表示は、水換算20℃条件の流量です。

警告

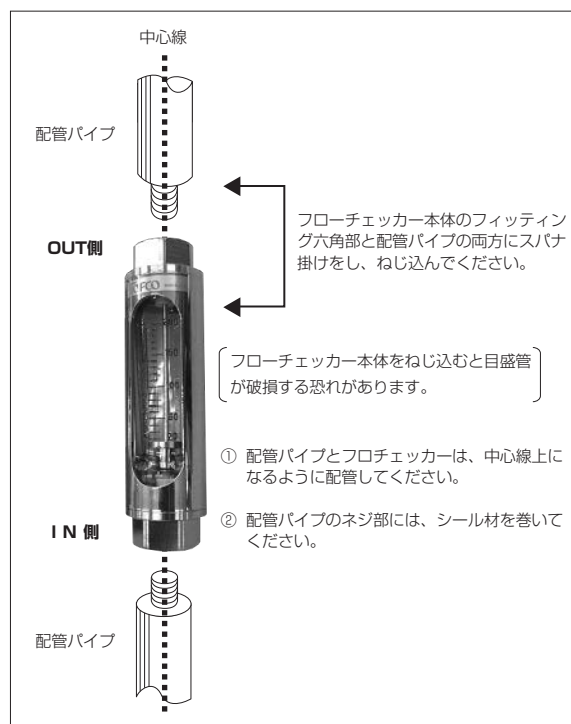
使用上の注意

1. 定格の圧力、温度を超過しないようにしてください。過度の加圧、温度衝撃、急激な流体の導入の衝撃圧などによりガラス管が破損する場合があります。
2. 測定対象流体以外のご使用はリーク、破損の原因にもなり、また保証の対象外となります。実際のプロセスにおいては、様々な混入物などもある場合があり、最終的な耐蝕性、適合性は、お客様の責任でお願いいたします。
3. 本製品を保守、点検等でとりはずす際は、測定対象物の計器内残留物に注意してください。
4. 本製品は製品自身の機能として、災害防止や事故防止などの制御機能を有するものではありません。機械装置全体での安全対策をお客様側でご配慮くださいますようお願い申し上げます。
5. 爆発性ガス、腐食性ガスの雰囲気中では絶対にご使用になさらないでください。

注意

取り付け・配管方法

1. 接続口はINとOUTがありますので、下図の通り配管して下さい。
2. 配管時にスパナ等の工具で接続フィッティングが動かないように固定し、フローチェッカー本体に力が加わらないように、配管パイプを回し締め付けてください。なお水漏れ防止のために配管パイプのネジ部にシール材を巻いて下さい。
3. 浮遊式ですから必ず垂直に配管し、可動部の運動が円滑に行なわれ、かつ取り付けによる応力が加わらないようにして下さい。
4. 配管パイプとフローチェッカー本体は、中心線上に配管して下さい。



- 流体中に異物が混入しないようにしてください。
- 機械的振動の少ない場所に設置してください。流量計内部がチャタリングを起こし、流量誤差や、パーティクル(ゴミ)が発生する原因になります。